

ワタケンだより

新春号
2024年
No.71

特集 2024年 年男年女 トピックス

マナー講習会を開催
深良中学校二年生 中学生職場体験
沼津工業高等学校建築科2年生 高校生インターン
新入社員募集



ザ・セレクトン御殿場インター/御殿場市

未来がやってくる年



代表取締役
渡辺 正高

あけましておめでとうござい
ます。旧年中は多くの皆様方に
大変お世話になりました。お陰
様で当社は今年創業一七周年目
を迎えることができました。本
年も皆さまにとって幸多き一年
となるよう祈念してやみません。
さて二〇二四年、いよいよ今
年の秋に我が裾野市御宿にて
オープンシティの第一期事業が
完成となります。構想発表から
四年、謎のベールに包まれた未
来都市の姿がいよいよ私たちの
目の前にその姿をあらわそうと
しています。

「未来」という言葉を聞いて、
皆さんはどのようなものをイ
メージするでしょうか？タイム
マシンのような飛躍的な技術革
新から自分自身や身の回りの人
の成長といった現実的なものま
での方向性は多岐にわたるわ
けですが、私自身もそうですし
おそらく皆様方もそうかと思
います。普段思い描く未来のイ
メージは後者のような現実的な
ものが多いのではないでしょ
うか。

テーマは私たちが魅了する一大
テーマであり、雑誌やテレビで
の特集はもちろん、小学生の課
題などでも空飛ぶ自動車や宇宙
旅行といった壮大な近未来都市
の姿がよく壁面などに描かれま
した。しかし、二十一世紀に入
るにつれそのような壮大な未来
を思い描く機会は減ったように
思えます。これには科学技術の
発達や情報社会の到来などを経
験する中で、飛躍的な科学技術
の発展という意味での「未来」
を想像することが難しくなっ
てきているのかもしれない。
でも、私たちが忘れかけてい
た壮大な未来がもうすぐ目の前
に、しかもこの裾野の地から表
れる。二〇二四年はまさに未来
が登場する一年になりそうです。
世界が極めて流動的に動く現
代、「未来」というものへ壮大
さやロマン的なイメージを持つ
ことは難しくなっています。だ
からこそ、私たちはこの地元で
実現する「未来の姿」を目の当
たりにすることが出来るという
ことはとても幸せなことです。
オープンシティから裾野、そし
てその先へ、未来の姿が広が
っていく一年になれば幸いです。
改めてなりますが、今年も一
年間、渡辺建設を何卒よろしく
お願いします。

【発行】渡辺建設株式会社 〒四〇一二五 裾野市富沢三九四一

電話〇五五九二一〇三〇代

【編集】ワタケンだより編集部

作品 WORKS

K邸/裾野市



M邸/御殿場市



マナー講習会が 開催されました



十月二十日(金)本社会議室にて
『渡辺建設㈱ 工務・住宅・ビ
ルド部会開催 マナー講習会』
を開催しました。
講師にパナソニックハウジン
グソリューションズ㈱の堀越昇
様を招き、弊社社員と現場に携
わる業者の計四十五名程が参加
しました。
研修の内容として作業時の身
だしなみや挨拶、立ち居振る舞
い、言葉遣いなど現場内でのビ
ジネスマナーを学びました。
適切な対応で現場の雰囲気
を変えお客様の満足する現場にし
、建設業のイメージを変えて参
ります。

沼津工業高生を対象に インターンシップを実施



十月十九日か
ら二日間にて、
静岡県立沼津工
業高等学校建築
科の二年生を対
象にインターンシップを開催しま
した。
これは、建築を学ぶ高校生に
建設業の仕事内容を知ってもら
い、将来の進路の参考にしても
らうためのものです。
一日目は現場にて、コンクリ
ート打設前の養生作業や基礎配
筋写真撮影など実際に体験して
もらいました。



二日目はホームの住宅建設現
場やモデルルーム、現在施工中
の現場視察を行いました。

中学2年生を対象に インターンシップを実施



十一月七日から二日間、裾野
市立深良中学校二年生を対象と
した職場見学会が開催され、裾
野市内の当社現場を訪れました。
生徒の皆さんの将来の職業選
択の参考にってもらうために毎
年、地域の各企業を訪問し、実
際に仕事を体験するというもの
です。

初日は弊社社員から現場の説
明や実際に現場で作業を体験し
建設業の仕事に触れていただき
ました。
二日目はコンクリート打設の
見学や現在施工中の住宅、建築
土木の現場を視察しました。

社員募集のお知らせ

現在渡辺建設では正社員を募集しております。詳しい勤務内容、就業条件等、お気軽にお問い合わせ下さい。皆様のご応募お待ちしております。

① 2024年新卒

対象：2024年に大学・専門学校を卒業予定の方(学科不問)

職種：施工管理職・開発営業職

お問合せ先

担当：総務部 鈴木
TEL.055-992-0030
E-mail: hideaki-s@wataken.com



詳細はこちら

② 既卒採用

対象：建設業への就業を希望される方
(経験不問、建設業就業経験者及び資格所有者には手当の優遇あり)

職種：施工管理職・開発営業職



二〇二四年辰年社員今年の抱負

抱負



執行役員
建設副本部長
工務部長
桑原友彦

一九六四年（昭和三十九年）に生まれ二〇二四年で六十歳になります。会社入社当時は六十歳で定年になり、六十歳以降は使っていたらば監督業を請け負って娯楽に使うお金を気楽に稼いでいこうと思っていました。

現状を考えると死ぬまで働かなければならないようです。死ぬまでは働くことを目標とし抱負は死ぬまで健康であることとします。



土木部
次長
勝間田 真郷

今年が年男ということなので是非、充実した年になるよう頑張りたいと思います。

健康面においては、十年前と比べ



建設部
次長
田中栄一

新年明けましておめでとうございます。右も左もわからず勢いだけで乗り切った二十四歳。与えられた役目をこなすことに邁進していた三十六歳。そして、入社して二十六年、体力の限界をひしひしと感じつつ、四回目の年男となります。

まだまだ現場で体を動かすことは出来ると思っていますが、疲れや節々の痛みが抜けにくくなってきました。そろそろ仕事のことと同時に自分の体のことも気にしていかなければと思っています。

今後、変化の多い世代に突入しそうですが、状況の変化に右往左往することなく、『泰然自若』を念頭に、肝を据えて事にあたり、今まで同様頑張ることは怠らず、年男パワーで家族みんなを幸せにしていきたいと思っています。



建設部
係長
土屋 貴寛

入社して十八年経とうとしています。年齢を重ねるにつれて、月日の移り変わりのスピードが年々早く感じ、体力の衰えを感じました。

現場に出ている者の中では、中堅と呼ばれる年代となり、任される現場も段々と大きくなり日々慌ただしく過していますが、自分自身の技術の向上と共に、後輩の指標となる様に努力していきたいと思っています。

また、子供も今年で年中さんになり、子供の成長を日々感じられることが嬉しくおもいます。休みの日には子供と公園で遊び日々の運動不足が解消されるようにし、これからは頑張りたいと思います。



建設部
主任
松村優作

新年あけましておめでとうございます。

あつという間に、今年で三回目（三十六歳）の年男を迎えてしまいます。まだまだ、若いと自分では思っていますが、体力の減少や、四十肩になったかも？という歳を感じる事が多くなってきました。体力向上や体のケアにも心掛けたいと思います。

プライベートでは去年第三子（長女）も生まれ家庭の中が賑やかになっています。男の子二人を子育て中でしたが、新たに女の子を迎え初めて女の子に苦戦しています。

趣味の釣りも『旬の魚を自分で釣って食す』を目標に頑張っていると思います。今年も体力を向上しつつ、仕事に子育て、釣りに頑張りたいと思います。



工務部
主任
鈴木由季

新年明けましておめでとうございます。

無事に年女を迎える事ができ嬉しく思います。入社して十四年目、リフォーム工事に携わり、リフォームの奥深さを日々感じています。上司や先輩に教えて頂きながら、今後多くの仕事を経験する事が出来ればと思います。

今年も好奇心を持って日々精進し、私生活では、大きな変化のある一年となる予定です。健康第一に、楽しく過ごして行きたいと思っています。

本年も宜しくお願い致します。



土木部
副主任
西野啓太

新年あけましておめでとうございます。

今年の目標は「仕事もプライベートも両立させる」です。今年で入社してから七年目となり仕事も慣れてきた部分は多いものの、日々学ぶことが多いという状況です。

そこでプライベートも充実させることにより仕事のモチベーションを上げつつ、自分の成長に繋がればと思います。昨年は現場の関係でなかなか趣味のサブゲーに行けなかった為、来年こそは趣味を楽しみつつ、一般施工管理の試験も両立していけたらと思います。

また、今年は今まで以上に支えてくれた方々に感謝し、辰年の今年も笑顔で楽しいと思える毎日を過ごしていきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお祈り致します。



総務部
副主任
中村夏海

新年あけましておめでとうございます。

もう自分の干支が回ってきたことに驚いています。新年の抱負を書くことになり前回の年女を振り返ったことで体だけが成長して心はあの時のまま全く成長していないと気付いてしまいました。

今年からはもう昔のように他人に頼ってばかりで、自分では考えることもせず言われたことを言われたままに行動するのではなく、広い視野と自分の意思・関心をもち無駄な時間を過ごさないように心がけていきたいと思っています。

また、体も寒さや暑さに弱くなり、自分のイメージ通りに動かせないことが多く増えてきたので健康にも気を使いながら生活していきたいです。



土木部
副主任
松嶋悠介

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、もうすぐ入社してから丸五年が経とうとしています。

今年の目標は、今まで以上に仕事とプライベートを充実させることです。

仕事については、徐々に自分で現場を回していく機会が増えてきた為、さまざまな面で手待ちが出ない様計画をしっかり立て実行できるようにしたいです。

プライベートでは、一ヶ月程前に引越越しをし、実家離れをしました。全て自分でやらなければならぬ反面、これでやっと大人になれたかなと思います。また、彼女もできた為、今年色々な場所に観光しに連れて行ってあげられたらなと思います。